

## 中学部経営方針

### ア 重点目標

- (ア) 日々の学習により、日常生活や社会生活に必要な基礎学力を高め、それらを生活に生かすことができる力を育てる。
- (イ) 地域とつながる作業学習、職場体験学習を積み重ね、社会への憧れをもち、将来の自立と社会参加に必要な力を育てる。
- (ウ) 様々な交流をとおり、自己理解を深め、望ましい人間関係をつくるためのコミュニケーション力を養う。

### イ 具体的な取り組み

- (ア) 主体的に教科の学習に取り組むことができるよう、個々に応じ、言葉かけや教材、学習内容や学習方法を工夫する。
- (イ) 一人一人が将来に前向きな気持ちをもてるよう、仕事に夢中になれる作業学習や職場体験学習を行う。
- (ウ) それぞれの世界が少しずつ広がっていくよう、同年代やALTなど、多様な人とふれ合える交流を行う。

### ウ 特色ある授業の実施

#### (ア) 職場体験学習

学年ごとにグループを組み、学校近隣の事業所等で体験学習をする。社会の役に立ち褒められる体験や、地域の人々と活動を共にする経験を重ねる。2、3年生は校外で、1年生は校内で体験学習を行う。

#### (イ) 読書タイム

学年ごとに週1時間、図書室での学習を実施する。自分で興味のある本を読んだり、感想を伝えたりすることで、国語の基礎的・基本的な知識を身に付け、伝え合う力を高める。

#### (ウ) チャレンジタイム

学年ごとに、毎日、自立活動シートに沿って、一人一人の課題に応じた学習を行う。毎日の積み重ねで個々の学習、生活上の困難の改善を目指す。

#### (エ) 交流学習

居住地校交流や学校間交流、地域交流等に積極的に参加し、居住地や近隣の方々等様々な人とのふれ合いをとおりして楽しみながら豊かな人間関係を育てる。

#### (オ) 作業学習

ソーイング班、クラフト班、サービス班、ファーム班がある。毎年、違う作業班で活動する中で、将来の自立と社会参加に向けた基礎的、基本的な力を高める。